

日当たりが家族の会話を増やす



ロフト付きの部屋は娘さんの大好きな場所



長期優良住宅認定制度を取り入れた外装

長期

千葉県・木質系パネル一部鉄骨造・K様邸
家族構成・夫婦+子ども2人



日当たりの良いリビングで充実な日々を過ごす

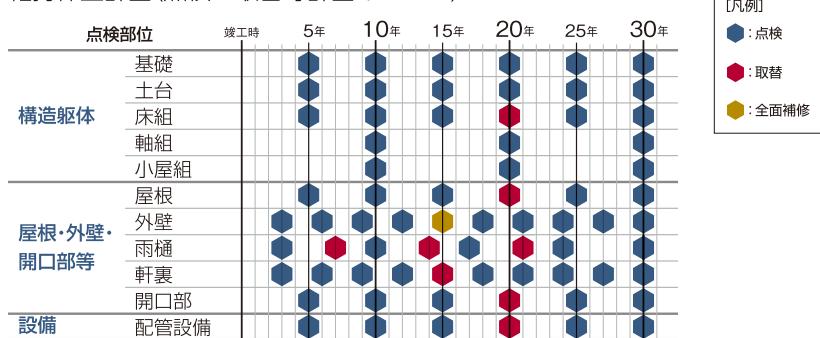


家族の笑顔を見守りながら心のこもった料理でもてなす

家族の希望＝長期優良住宅認定制度

前の家は中古で買ったため、不満な部分がいろいろありました。そこで今回の建て替えではいい家にしたいと張り切って、住宅展示場をあちこち見て回り長期優良住宅認定制度を知りました。自分たちが望んでいた床暖房や太陽光発電、耐久性、耐震性、高遮熱硝子窓、メンテナンスフリーのタイルの外壁などはまさに長期優良住宅認定制度の要件にぴったりなので、認定を目指すことに。希望通りの家が完成しました。対面式キッチンや広いバルコニー、シューズクローゼットもあるたくさんの収納は「新しい家には絶対つけたいね」と家族で思い描いていたもの。とくに対面式キッチンは炊事中でも顔が見えるので、自然と会話が増えました。日当たりが良くて、心地よいリビングは家族の憩いのスペースです。

維持保全計画(点検・取替等計画イメージ)



長期優良住宅認定制度には、建築当初から定期的なメンテナンス計画が義務づけられています。構造耐力上重要な部分や雨水の侵入を防止する部分、給排水の設備について、点検等の時期や内容を決めなければなりません。また少なくとも10年ごとに点検等を実施するように定められています。

▲ ポイント



要になる制震装置

